KOTO

ITE-80

(軽自動車用)トルクエクステンション

取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用ください。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管してください。

～各部名称～



Sqオス角部
(12.7㎜)

本体

Sqメス角部
(12.7㎜)

～使用上の注意事項～

※ 本製品はインパクトレンチを使用し、安定したトルクで締め付け作業が行える工具です。

※ 本製品はトルクレンチではありませんので、最後の確認はトルクレンチでご確認下さい。

※ 作業の際は必ずインパクトレンチを使用して下さい。
手工具はトルクが安定しない為、使用しないで下さい。

※ 本製品の出力トルクは80N/m±6%です。(エアー圧:0．7MPa)

※ 本製品使用の際は必ずレギュレーターを使用し圧力管理を行って下さい。
(エアー圧力:0．7MPa)

※ 使用するインパクトレンチは出力が190N/m～210N/mの物を使用して下さい。
(エアー圧:0．7MPa)

※ 差込角Sq12．7㎜のインパクトレンチをご使用下さい。

※ 使用するインパクトレンチのレベルは最大で行って下さい。

※ 大型のインパクトレンチの使用はしないで下さい。破損する恐れがあります。

※ Sq部の一部剥げている（使用した跡）場合がありますが、これは出荷時にトルク検査を行った際に出来た跡ですのでご了承下さい。

※ 作業前後は各部を点検し、曲がりや亀裂等異常が無い事をご確認下さい。
異常が有る場合は作業をしないで下さい。
また作業中に異常が発生した場合も作業を中止して下さい。

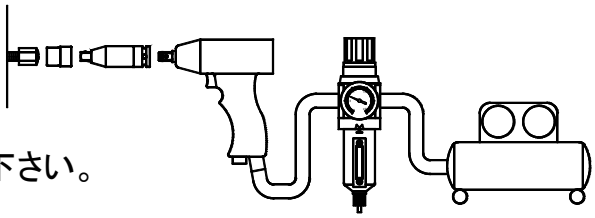
※ インパクトレンチ、トルクレンチの取扱方法は各メーカーの取扱説明書に従って下さい。

～準備する物～

1. 作業する対象物のトルクを補えるトルクレンチ（80N/mを測れる物）
2. 差込角Sq1／2（12．7㎜）のインパクトレンチ
3. エアーコンプレッサー（0．7MPa以上の出力が行える物）
4. エアーホース×2（エアーコンプレッサーからレギュレーター・レギュレーターからインパクトレンチ）
5. レギュレーター（0．7MPaに設定できる物）
6. Sq1／2（12．7㎜）ソケットレンチ

～使用方法～

1. インパクトレンチの仕様及び設定をご確認下さい。（190～210N/m・調整レベル最大）
2. レギュレーター圧力を0．7MPaの設定して下さい。
3. インパクトレンチに本製品、ソケットを装着して下さい。
4. 作業するナットに当て3秒を目安にインパクトを回して下さい。
5. 作業完了後は必ずトルクレンチを使用し、トルクをチェックして下さい。



☆作業上のポイント☆

※ インパクトレンチのレベル調整はエアーの安定性を保つ為、最大で作業して下さい。

※ トルク値が安定しない場合やオーバートルクの場合は直ちに作業を中止し、本体に異常が無いか点検して下さい。また、インパクトレンチ、エアー圧力も確認して下さい。

※ 本製品の分解や改造は絶対に行わないで下さい。

※ ヒューマンエラーによる締め忘れは重大な事故に繋がりますので、十分に注意して作業して下さい。

KOTO

ITE-80

(軽自動車用)トルクエクステンション

取扱説明書

※ この度はKOTO製品をお買求め頂きまして誠にありがとうございます。

※ 間違った使用方法による怪我の防止及び、長くご使用頂く為にも必ずこの取扱説明書をお読みになり、使用方法を理解した上でご使用ください。

※ この取扱説明書はいつでもお読み頂ける様に大切に保管してください。

～各部名称～



Sqオス角部
(12.7㎜)

本体

Sqメス角部
(12.7㎜)

～使用上の注意事項～

※ 本製品はインパクトレンチを使用し、安定したトルクで締め付け作業が行える工具です。

※ 本製品はトルクレンチではありませんので、最後の確認はトルクレンチでご確認下さい。

※ 作業の際は必ずインパクトレンチを使用して下さい。
手工具はトルクが安定しない為、使用しないで下さい。

※ 本製品の出力トルクは80N/m±6%です。(エアー圧:0．7MPa)

※ 本製品使用の際は必ずレギュレーターを使用し圧力管理を行って下さい。
(エアー圧力:0．7MPa)

※ 使用するインパクトレンチは出力が190N/m～210N/mの物を使用して下さい。
(エアー圧:0．7MPa)

※ 差込角Sq12．7㎜のインパクトレンチをご使用下さい。

※ 使用するインパクトレンチのレベルは最大で行って下さい。

※ 大型のインパクトレンチの使用はしないで下さい。破損する恐れがあります。

※ Sq部の一部剥げている（使用した跡）場合がありますが、これは出荷時にトルク検査を行った際に出来た跡ですのでご了承下さい。

※ 作業前後は各部を点検し、曲がりや亀裂等異常が無い事をご確認下さい。
異常が有る場合は作業をしないで下さい。
また作業中に異常が発生した場合も作業を中止して下さい。

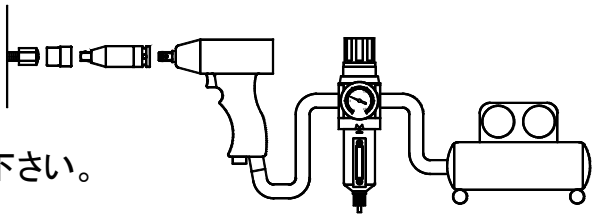
※ インパクトレンチ、トルクレンチの取扱方法は各メーカーの取扱説明書に従って下さい。

～準備する物～

1. 作業する対象物のトルクを補えるトルクレンチ（80N/mを測れる物）
2. 差込角Sq1／2（12．7㎜）のインパクトレンチ
3. エアーコンプレッサー（0．7MPa以上の出力が行える物）
4. エアーホース×2（エアーコンプレッサーからレギュレーター・レギュレーターからインパクトレンチ）
5. レギュレーター（0．7MPaに設定できる物）
6. Sq1／2（12．7㎜）ソケットレンチ

～使用方法～

1. インパクトレンチの仕様及び設定をご確認下さい。（190～210N/m・調整レベル最大）
2. レギュレーター圧力を0．7MPaの設定して下さい。
3. インパクトレンチに本製品、ソケットを装着して下さい。
4. 作業するナットに当て3秒を目安にインパクトを回して下さい。
5. 作業完了後は必ずトルクレンチを使用し、トルクをチェックして下さい。



☆作業上のポイント☆

※ インパクトレンチのレベル調整はエアーの安定性を保つ為、最大で作業して下さい。

※ トルク値が安定しない場合やオーバートルクの場合は直ちに作業を中止し、本体に異常が無いか点検して下さい。また、インパクトレンチ、エアー圧力も確認して下さい。

※ 本製品の分解や改造は絶対に行わないで下さい。

※ ヒューマンエラーによる締め忘れは重大な事故に繋がりますので、十分に注意して作業して下さい。